

令和6年能登半島地震第二次調査団 現地調査報告会 ～早期復興に対する課題と解決策～ 開催のご案内

主催：高知大学 防災推進センター・高知県危機管理部・高知県土木部

後援：公益社団法人 地盤工学会四国支部

令和6年1月1日に発生した能登半島地震では、北陸地方の広い範囲で強い揺れが生じ、液状化や斜面崩壊、津波、家屋の倒壊、火災などが生じました。震災により、お亡くなりになられた方々に心から哀悼の意を表し、不自由な避難生活をされている皆様に衷心よりお見舞い申し上げます。高知大学防災推進センターでは、高知県危機管理部、高知県土木部、県内外の民間企業と合同で災害調査団を結成し、発災後約3か月が経過した4月19日より、奥能登地域を中心とした第二次現地調査を実施しました。現地調査に関する報告会を下記のとおり開催いたしますので、ふるってご参加ください。

記

1. 日 時：令和6年6月11日（火） 13:00～17:00
2. 場 所：高知大学朝倉キャンパス メディアの森 6階 メディアホール及びオンライン配信
3. 定 員：現地参加（100名：参加費無料）、Teamsによるオンライン配信（100名：参加費無料）、先着順（事前申し込み要）
4. プログラム
 - 13:00 開会挨拶
原 忠 高知大学 第二次調査団 団長
 - 13:05 現地調査の概要と事前復興まちづくりの重要性
原 忠 高知大学
 - 13:25 家屋被害の特徴と課題
山田 伸之 高知大学
 - 13:45 河川及び周辺構造物の被害と課題
片岡 寛志 （株）第一コンサルタンツ
 - 14:05 ため池の被害と課題
梶原 利勝 高知県危機管理部
 - 14:25（休憩）
 - 14:40 港湾構造物の被害と課題
山崎 弘芳 高知大学
 - 15:00 上下水道施設の被害と課題
祖父江 秀和 高知県土木部
 - 15:20 斜面災害の被害と課題
下郡 裕之 （株）地研
 - 15:40 早期復興を目指した取り組み
江渕 誠 高知県危機管理部
 - 16:00 パネルディスカッション ～今次地震の教訓を生かすため～
 - 16:55 閉会挨拶
江渕 誠 高知県危機管理部 第二次調査団 副団長
 - 17:00 閉会

【問い合わせ先】高知大学研究国際部研究推進課

Tel 088-844-8891 E-Mail : kk03@kochi-u.ac.jp

<申込>

- ・QRコードを読み込み、専用申込フォームからお申し込みください。
- ※現地又はオンライン参加の申込フォームが異なりますのでご注意ください。

現地での参加の場合(100名)

↓↓↓↓



オンラインでの参加の場合(100名)

↓↓↓↓



※ 申込締切 令和6年6月5日(水) 17時

※ ご記入いただいた団体や個人情報は、事務局で適切に管理し、本速報会に係る連絡のみに使用し、皆様のご承諾なく第三者に提供いたしません。